

マ
ラ
ウ
イ
通
信渡邊拓人 17-2
行政サービス
ドロー県立病院

【葉タバコと農業】 マラウイでは全労働要員の約90%が農業に従事しており、輸出総額も同様に農業が90%にも及ぶ数字となっております。そんな中、もっとも多くの割合を占めている品目がタバコ産業です。農業品目のうち約70%を占めており、その量は10万8000トンと推定されています。【2000年】と言ってもピンときませんよね。なんとマラウイはタバコ生産量（原料）世界16位なんです。【2016年】ちなみに日本は同年34位です。そんな主要産業の一つとして挙げられるタバコですが、実はその多くが日本に輸出されており、昔から日本とは馴染みの深い関係だったのです。タバコ以外にも主に茶、サトウキビ、コーヒーが栽培されており、この4品目だけで輸出総額の約9割を占める事となります。しかしその一方で、マラウイ経済におけるタバコ（及び農業）依存度は非常に高く、自然災害・国際取引の価格低下・化学肥料コスト・輸出コスト等が大きくマラウイ経済を揺るがす事は、マラウイ経済の不安定さを物語っております。ちなみにですが、マラウイ南部に位置するチョロ県には素晴らしい茶畑があるそうです。いつか行くことのできた際には、皆さんにお伝えしたいと思います。



【院内のヤギ】 マラウイではヤギがとても身近な動物です。ペットという訳では無いのですが、至る所にヤギが居ます。（食用です）それは私が働く病院内でも同様で、無数のヤギが草を食べたりしてつろいでいます。ただ、デスクワークをしているとヤギの鳴き声が少し気になってしまいます。というのもヤギの鳴き声ってヤギや時期によって様々で凄く面白いんですよ。時々、一人で笑ってしまいます。



【じゃれ合う大人】 タイトルを見て何だろうと思われたかと思いますが、その名のとおり大人達がよくじゃれ合うのです。道端には成人（中年含む）男性が常に集まったりしていますが、まるで中学生の昼休みのようにちょっかいを出し合ったりして遊んでいます。後ろから突いて、走って逃げる。闘いごっこ。抱きかかえ上げる。全く珍しい光景ではありません。初めはよほど仲のいい者同士か、あるいは特別テンションが高いのかと思ってもいたのですが、このような状況を様々な場面で見かけるので、これまたマラウイの国民性の一つだと気付きました。いつまでも純粹で少年の様な心を持ったマラウイ人。本当に心から平和を感じる一コマ。

【後記】 つい先日の事なのですが、ミニバス（ハイエース）乗員記録を更新しました。28人です。私は運転席の後ろにあたる席に座っていたのですが、その列だけでも8人が座ってました。（いいえ、もはや座ってません）でも、こんな時にもマラウイ人の心の温かさを感じます。無理やり車に詰め込んで乗せようとするドライバーに対して誰一人として乗客は文句を言いません。それどころか、みんな少し笑っています。また、他人の膝の上に子供が座ったり、知らない人の赤ちゃんや荷物でも膝の上に抱えてあげるのが当たり前です。さらに、内心イラッとしている私（自分の荷物が踏まれて下敷きになっているので）を見て周りの人がささやかに微笑んでくれました。という事で、私の来年の抱負として warm heart を身に付けたいと思います。さて、今年も残すところ僅かです。今年も一年お疲れ様でした。皆さんにとってどのような年でしたか？ 私にとっては本当に多くを学ぶ事が出来た大きな一年でしたが、何よりも無事に過ごせている事に感謝です。私が元気に健康で過ごせているのも多くの人の支えがあっての事だと思います。来年も、焦らず諦めず頑張っていきたいと思いますので何卒よろしくお願ひいたします。